

# 議会の概要

令和 5 年



(画像提供)  
慶應義塾福澤研究センター

福澤諭吉旧居（中津市留守居町）

## 不滅の福澤 プロジェクト

大分県中津市は福澤諭吉の故郷



1984(昭和59)年から  
40年にわたり“壹万円札”  
の肖像となった福澤諭吉先  
生は、幼少期から青年期ま  
でを中津で過ごしました。

中津市では、2024(令和6)年の肖像交代に向け、中津にゆかりのある人や団体等と幅広いネットワークを組み、福澤諭吉先生の偉業を末永く後世に伝えていく様々な取り組みを『不滅の福澤プロジェクト』と位置づけ実施しています。



中 津 市 議 会

## 第1編 市議会の概要

1. 市章、中津市市民憲章、市の花・木・花木	・・・ 2
2. 中津市の位置、地勢、沿革、文化について	・・・ 3
3. 中津市の沿革	・・・ 4
4. 中津市の概要	・・・ 6
5. 議会の概要	・・・ 8
6. 財政状況	・・・ 10
7. 行政組織図	・・・ 16
8. 議会正副議長就歴表	・・・ 18
9. 人口、世帯数の推移	・・・ 19

- ・市章の由来（昭和5年5月8日制定）



中津城の周囲の地形が扇の形をしていたことから、別名「扇城」とも呼ばれていました。  
本市章は中津市の中の字をこれになぞらえ、扇形に配したもので、市民の協調を表現しています。

- ・中津市民憲章（昭和54年4月2日制定）

1. きまりを守り、心のあたたかい市民になりましょう。
2. 自然を大切に、歴史をはぐくみ文化を育てましょう。
3. 豊かな生活をもたらす産業をすすめましょう。

- ・市の花 菊



- ・市の木 なのみ（くろがねもち）



- ・市の花木 さつき



## ・中津市の位置・地勢・沿革・文化について

中津市は、大分県の西北端に位置し、東は宇佐市、南西は玖珠郡・日田市、北西は福岡県に接し、北東は周防灘に面しています。面積は491.44km<sup>2</sup>で、市域の約80%は山林原野が占め、山国川下流の平野部にまとまった農地が開け、中津地域を中核としています。北部は狭く南部は西方に大きく張り出した形状を示し、西側に英彦山がそびえ、地域を貫流する山国川の分水嶺となっています。



気候は瀬戸内海気候区に属し年間を通じ比較的温暖で、冬は北九州方面や関門海峡からの季節風の影響で天気が悪く、曇りの日が多くなっています。旧中津市における平均気温は16.3度で、大分県のなかでは比較的気温の高い地域ですが、旧下毛郡の山間部の平均気温は15.0度以下と低くなっています。年間降水量は、中津観測所が1,476.5mm、耶馬溪観測所が1,836.0mmで山間部は平坦地に比べて降水量が多くなっています。

中津市は、藩政の時代から明治維新以降も下毛郡として一体的な地域を形成するとともに、古くから歴史的、文化的な面においてつながりの強い地域であり、明治以前は、豊前國中津藩と天領日田代官の下にありました。古代には七つの郷があり、官道下毛駅もおかれていました。明治4年の廃藩置県により中津藩、さらに小倉県、福岡県と変わり明治9年8月に現在の大分県管轄となり、中津には大分県支庁が置かれました。明治21年には63町村であった旧中津城下が旧中津町となり、明治22年の町村制施行により1町25村となりました。その後、大正、昭和を通じて何度か合併が繰り返され市域は拡大し、平成17年3月1日に中津市と下毛郡の4町村が合併し現在の中津市となりました。

中津市は古くから文化が発達し、優れた人材を数多く出しています。江戸時代には蘭学の創始者「前野良沢」や国学者「渡辺重名」、儒学者「白石照山」など多くの人物が出ています。明治に入り、啓蒙思想家として著名な「福澤諭吉」をはじめ、歯科医の祖「小幡英之助」、ペースメーカーの父と呼ばれる「田原 淳」、更生保護の創始者「川村矯一郎」、実業家では「中上川彦次郎」、「朝吹英二」、「和田豊治」、また酪農の草分け「宇都宮仙太郎」、道德科学の「廣池千九郎」など、多彩な人物を輩出しました。中津市は先覚者たちの活躍により、高い文化風土に育まれてきたと言えます。

伝承的行事としては、中津祇園や鶴市花傘鉾祭、薦神社仲秋祭などが現在でも市民的祭事として伝わるほか、北原の人形芝居「万年願」や伊藤田の「古要舞と神相撲」、古式豊かな御田植式が行われる「桧原まつ」や平家の亡霊を鎮める「かっぱ祭り」・「白地楽」、中世山城・長岩城の餅つきに由来する「やんさ祭り」など、豊かな歴史にもとづいた伝統芸能が数多く引き継がれています。名所・旧跡では福澤諭吉旧居や宇佐神宮の祖宮と伝えられる薦神社、日本三大五百羅漢を有する羅漢寺などがあります。また、自然景観では、「耶馬日田英彦山国定公園」の中にあつて、頼山陽によって天下の奇勝と名を轟かせた耶馬溪や、競秀峰や猿飛甌穴群など山国川の豊かな流れが生み出した見所が散在する、国内有数の景勝地として知られています。秋には、深耶馬溪に代表される鮮やかな紅葉はもとより、三光コスモス園など訪れた多くの皆さんの目を楽しませています。

このように、中津市は古い歴史文化と豊かな自然に恵まれた中核都市として発展しています。

また、平成29年4月28日には、中津市・玖珠町にまたがる広大な景勝地・耶馬溪の歴史や文化を語る「やばけい遊覧-大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が日本遺産に認定され、耶馬溪は1923年3月7日に国名勝に指定され令和5年には100年を迎えました。

## ・中津市の沿革



平成17年3月1日に中津市と下毛郡の4町村(三光村、本耶馬溪町、耶馬溪町、山国町)が合併し現在のの中津市となりました。

## ■中津



年 月	出来事
1871年(明治4年)7月	廃藩置県により中津藩は中津県へと改称
1871年(明治4年)11月	中津県は小倉県へと吸収合併される
1876年(明治9年)4月	小倉県が福岡県に改称
1876年(明治9年)8月	県の境界変更により大分県下毛郡として編入
1889年(明治22年)4月	町制施行により中津町と改称
	一ツ松村、宮夫村、金手村、牛神村、大新田村、東浜村が合併して小楠村となる
	蛸瀬村、大塚村、角木村が合併して大江村となる
	島田村、中殿村、下宮永村、上宮永村が合併して豊田村となる
	萬田村、高瀬村、湯屋村、永添村が合併して鶴居村となる
	大貞村、上池永村、中原村、大悟法村、加来村が合併して大幡村となる
	助部村、下池永村、是則村、合馬村、全徳村が合併して如水村となる
	福島村、伊藤田村、北原村が合併して三保村となる
	定留村、諸田村、田尻村が合併して和田村となる
	今津村、赤迫村、鍋島村が合併して桜洲村となる
	植野村、野依村、犬丸村が合併して尾紀村となる
1896年(明治29年)3月	中津町に福岡県上毛郡高浜村大字小祝の内山国川支流以東合併
1925年(大正14年)4月	中津町に大江村、豊田村合併
1929年(昭和4年)4月	中津町に小楠村を合併し、中津市制を布く
1933年(昭和8年)4月	桜洲村、尾紀村が編入して新昭村となる
1940年(昭和15年)11月	新昭村が改称され今津町となる
1943年(昭和18年)8月	中津市に鶴居村、大幡村、如水村合併
1951年(昭和26年)4月	中津市に三保村合併
1954年(昭和29年)10月	中津市に和田村合併
1955年(昭和30年)2月	中津市に今津町合併
2005年(平成17年)3月	中津市に下毛郡三光村、同郡本耶馬溪町、同郡耶馬溪町、同郡山国町合併

## ■三光



年 月	出来事
1954年(昭和29年)3月	深秣村、山口村、真坂村が合併し、三村融和の発展を祈願して三和村となる 住民の公募により三光村に改称

## ■本耶馬溪



年 月	出来事
1951年(昭和26年)4月	上津村、東耶馬溪村が合併し本耶馬溪村となる
1954年(昭和29年)1月	境界線変更のため耶馬溪村の一部が本耶馬溪村に移行
1954年(昭和29年)3月	本耶馬溪村に東谷村、西谷村合併
1959年(昭和34年)11月	本耶馬溪村が本耶馬溪町に改称

## ■耶馬溪



年 月	出来事
1951年(昭和26年)4月	津民村、下郷村、山移村が合併し中耶馬溪村となる
1953年(昭和28年)4月	中耶馬溪村に耶馬溪村(旧城井村)が合併
1953年(昭和28年)9月	中耶馬溪村が耶馬溪村に改称
1954年(昭和29年)3月	耶馬溪村に、深耶馬溪村が合併
1965年(昭和40年)4月	耶馬溪村が耶馬溪町に改称

## ■山国



年 月	出来事
1951年(昭和26年)4月	溝部村と槻木村と三郷村が合併し、山国村となる
1958年(昭和33年)4月	山国村から山国町と改称

## I 中津市の概要

1. 市制施行 昭和4年4月20日
2. 人口 82,817 人 (令和5年3月31日現在)  
男 40,558 人  
女 42,259 人
3. 世帯数 41,331 世帯 (令和5年3月31日現在)
4. 面積 491.44 km<sup>2</sup>
5. 位置 東経131度11分 ・ 北緯33度36分

### 6. 産業人口 (令和2年国勢調査)

分類	人口	構成比
第1次産業	1,638 人	4.3%
第2次産業	12,965 人	34.2%
第3次産業	22,945 人	60.6%
分類不能	342 人	0.9%
合計	37,890 人	100.0%

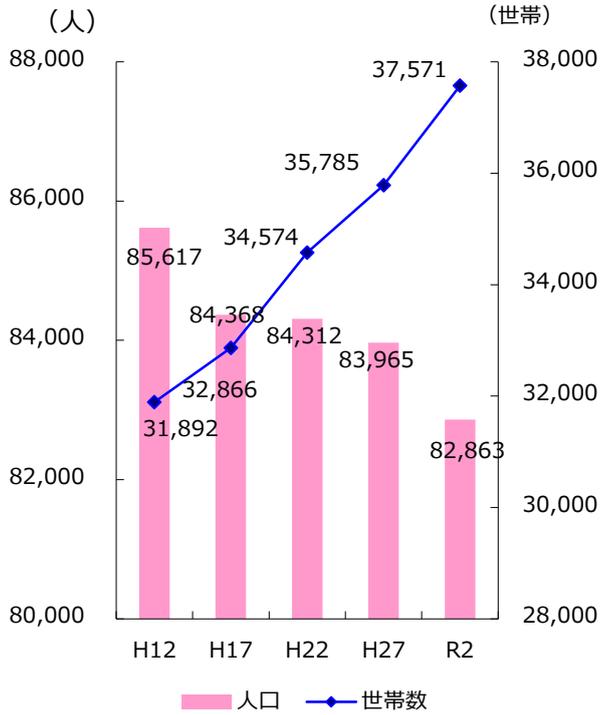
### 7. 世帯数・人口の推移 (令和2年国勢調査)

年次	世帯数	人口
昭和 25	20,881	101,947 人
昭和 30	21,148	103,277 人
昭和 35	21,263	95,464 人
昭和 40	21,888	87,711 人
昭和 45	22,768	83,262 人
昭和 50	24,156	82,169 人
昭和 55	26,610	85,963 人
昭和 60	27,772	87,736 人
平成 2	28,805	86,965 人
平成 7	30,335	86,679 人
平成 12	31,892	85,617 人
平成 17	32,866	84,368 人
平成 22	34,574	84,312 人
平成 27	35,785	83,965 人
令和 2	37,571	82,863 人

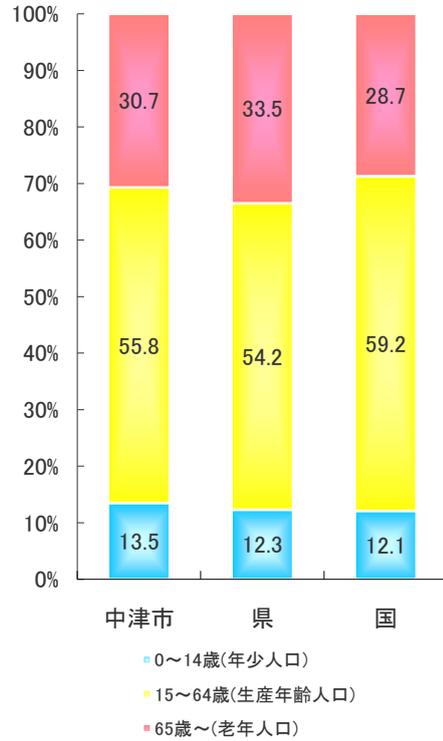
(※平成12年以前は、合併前町村を含む。)

# 人 口

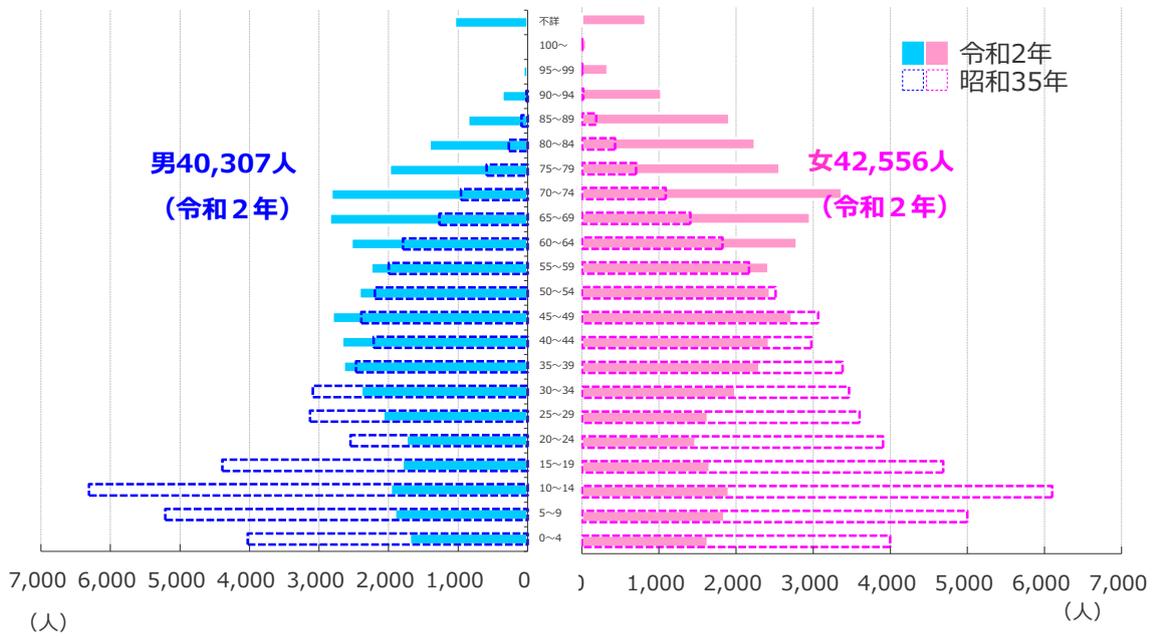
■人口・世帯数の推移(R2国勢調査)



■中津市及び国、県の人口割合(R2国勢調査)



■5歳階級別人口構成(S35年、R2年国勢調査)



## Ⅱ 議会の概要

### 1. 議員定数（令和5年5月2日現在）

条例定数 24 人 （昭和22年4月 36人、昭和38年4月 30人、平成3年4月 28人  
 平成15年4月 26人、平成17年3月 30人、平成23年4月 28人  
 平成27年5月 26人、令和元年5月 24人）

現員数 24 人

### 2. 党派別会派別議員数（令和5年5月2日現在）

会派	党派	無所属	公明党	日本共産党	合計
1	前 進	6			6
2	清 流 会	5			5
3	市 民 の 会	4			4
4	日 本 共 産 党			3	3
5	ほ ん き	3			3
6	公 明 党		2		2
7	豊 の 風	1			1
合計		19	2	3	24

### 3. 当選回数別議員数（令和5年5月2日現在）

当選回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回
議員数	4	4	5	3	3	2		1	1			1

### 4. 年齢別議員数（令和5年5月2日現在）

年 齢	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳
議 員 数	0	4	2	13	5

### 5. 常任委員会（令和5年5月2日現在）

委 員 会 名	定数	所 管 事 項
総務企画環境委員会	8人	総務部、企画市民環境部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
産業建設消防委員会	8人	産業経済部、建設部、上下水道部、消防本部及び農業委員会の所管に属する事項
教育厚生委員会	8人	健康福祉部、教育委員会、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項
広報広聴委員会	9人以内	中津市議会基本条例第14条に規定する広報広聴に関する事項

### 6. 議会運営委員会

委 員 会 名	定数	所 管 事 項
議 会 運 営 委 員 会	9人以内	地方自治法第109条第3項に規定する事項

## 7. 報酬等

①議員報酬額（平成8年4月1日改正）	②特別職の給料（平成8年4月1日改正）
議長 448千円	市長 885千円
副議長 406千円	副市長 727千円
議員 388千円	教育長 640千円
③議員期末手当（令和4年12月23日改正）	④特別職期末手当（令和4年12月23日改正）
6月 1.675	6月 1.675
12月 1.675	12月 1.675

## 8. 交際費

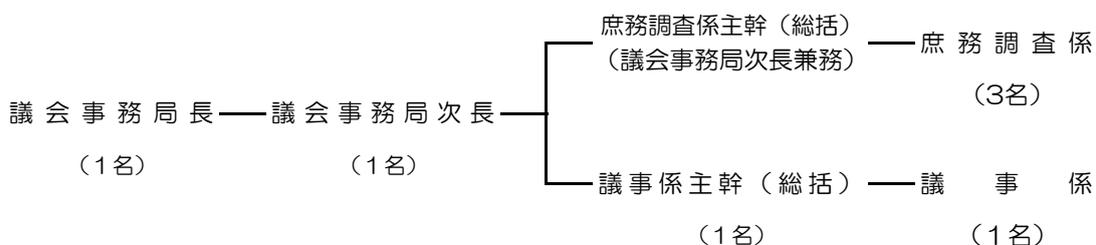
議会及び議長	948千円	市長	2,136千円
--------	-------	----	---------

## 9. 費用弁償等

①議会及び委員会等出席費用弁償	交通費支給（30円/1km）
②行政視察旅費（常任委員会）	1人当り 100,000円（年間）
※広報広聴委員会除く	
（広報広聴委員会）	1人当り 50,000円（年間）
（議会運営委員会）	1人当り 100,000円（年間）
③政務活動費	1人当り 240,000円（年間）

## 10. 議会事務局構成

条例定数 9名 現員 7名（会計年度任用職員1名を除く）



## 11. 質問状況等

	一般質問	議案質疑	代表質問（9月議会）
制限	1回目 一括質問・一括答弁 2回目以降 一問一答方式 質問時間 25分（質問のみ） 回数制限なし	一問一答方式 質問時間 50分（答弁を含む、3月議会のみ60分） 回数制限は同一項目（予算議案は目）につき3回まで	一括質問・一括答弁 質問時間 30分（質問のみ） 2回まで
	自由討議		
制限	1項目あたり、50分 回数制限なし		

### Ⅲ 財政状況

#### 1. 会計別予算

(単位：千円、%)

区 分	当 初 予 算		比 較		
	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A-B=C	増減率 C/B=D	
一 般 会 計	43,254,538	42,876,081	378,457	0.9	
公 営 企 業 会 計	1. 国民健康保険事業 (事業勘定)	9,479,939	9,171,336	308,603	3.4
	2. 国民健康保険事業 (直診勘定)	171,982	170,492	1,490	0.9
	6. 農業集落排水事業	0	331,615	△ 331,615	△ 100.0
	7. 介護保険事業 (保険事業勘定)	8,491,716	8,284,256	207,460	2.5
	8. 介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	45,469	46,980	△ 1,511	△ 3.2
	9. 小規模集合排水事業	0	1,569	△ 1,569	△ 100.0
	10. サイクリングターミナル事業	9,621	10,435	△ 814	△ 7.8
	11. 後期高齢者医療	1,208,884	1,113,394	95,490	8.6
	12. ケーブルネットワーク事業	247,992	452,773	△ 204,781	△ 45.2
	合 計	19,655,603	19,582,850	72,753	0.4
	1. 病院事業(予算規模)★	9,613,757	8,273,863	1,339,894	16.2
	収益的収入	8,818,911	8,466,368	352,543	4.2
収益的支出	8,603,274	8,272,891	330,383	4.0	
資本的収入	1,164,191	209,874	954,317	454.7	
資本的支出	1,558,835	549,324	1,009,511	183.8	
2. 診療所事業(予算規模)★	105,639	107,981	△ 2,342	△ 2.2	
収益的収入	106,358	106,171	187	0.2	
収益的支出	105,940	105,282	658	0.6	
資本的収入	0	0	0	-	
資本的支出	0	3,000	△ 3,000	△ 100.0	
3. 水道事業(予算規模)★	2,878,249	3,093,528	△ 215,279	△ 7.0	
収益的収入	1,730,478	1,777,733	△ 47,255	△ 2.7	
収益的支出	1,516,404	1,408,716	107,688	7.6	
資本的収入	1,362,836	1,618,724	△ 255,888	△ 15.8	
資本的支出	2,044,065	2,367,032	△ 322,967	△ 13.6	
4. 下水道事業(予算規模)★	3,499,044	3,116,876	382,168	12.3	
収益的収入	2,315,923	2,023,612	292,311	14.4	
収益的支出	2,332,147	1,976,680	355,467	18.0	
資本的収入	1,541,094	1,550,035	△ 8,941	△ 0.6	
資本的支出	2,336,847	2,310,146	26,701	1.2	
総 計	75,402,147	73,826,322	1,575,825	2.1	

(★予算規模 = ○○事業費用 - 減価償却費 + ○○事業資本的支出)

令和5年度より農業集落排水事業及び小規模集落排水事業は地方公営企業法適用に伴うもの

## 2. 一般会計当初予算

歳 入

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		比 較	
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	増 減 額 A-B=C	増 減 率 C/B=D
1. 市 税	11,602,052	26.8	11,210,720	25.9	391,332	3.5
2. 地 方 譲 与 税	381,258	0.9	389,647	0.9	△ 8,389	△ 2.2
3. 利 子 割 交 付 金	2,503	0.0	6,263	0.0	△ 3,760	△ 60.0
4. 配 当 割 交 付 金	24,831	0.1	24,652	0.1	179	0.7
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	28,057	0.1	38,429	0.1	△ 10,372	△ 27.0
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	168,916	0.4	179,426	0.4	△ 10,510	△ 5.9
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	2,169,152	5.0	1,964,900	4.5	204,252	10.4
8. ゴルフ場利用税交付金	8,974	0.0	8,486	0.0	488	5.8
9. 自動車税環境性能割交付金	19,118	0.0	26,390	0.1	△ 7,272	△ 27.6
10. 地 方 特 例 交 付 金	87,933	0.2	94,519	0.2	△ 6,586	△ 7.0
11. 地 方 交 付 税	11,000,000	25.4	11,150,000	25.8	△ 150,000	△ 1.3
12. 交通安全対策特別交付金	11,640	0.0	12,164	0.0	△ 524	△ 4.3
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	74,142	0.2	75,932	0.2	△ 1,790	△ 2.4
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	661,771	1.5	646,023	1.5	15,748	2.4
15. 国 庫 支 出 金	7,626,514	17.6	7,664,227	17.7	△ 37,713	△ 0.5
16. 県 支 出 金	3,499,435	8.1	3,513,446	8.1	△ 14,011	△ 0.4
17. 財 産 収 入	58,507	0.1	70,186	0.2	△ 11,679	△ 16.6
18. 寄 附 金	353,504	0.8	303,404	0.7	50,100	16.5
19. 繰 入 金	1,845,368	4.3	1,661,708	3.8	183,660	11.1
20. 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21. 諸 収 入	427,762	1.0	427,558	1.0	204	0.0
22. 市 債	3,203,100	7.4	3,408,000	7.9	△ 204,900	△ 6.0
歳 入 合 計	43,254,538	100.0	42,876,081	100.0	378,457	0.9

歳 出

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		比 較	
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	増 減 額 A-B=C	増減率 C/B=D
1. 議 会 費	270,527	0.6	264,496	0.6	6,031	2.3
2. 総 務 費	4,697,266	10.9	4,486,977	10.4	210,289	4.7
3. 民 生 費	16,495,837	38.1	16,610,335	38.4	△ 114,498	△ 0.7
4. 衛 生 費	4,257,300	9.8	4,981,892	11.5	△ 724,592	△ 14.5
5. 労 働 費	37,094	0.1	35,686	0.1	1,408	3.9
6. 農 林 水 産 業 費	1,904,161	4.4	1,750,003	4.0	154,158	8.8
7. 商 工 費	999,552	2.3	937,497	2.2	62,055	6.6
8. 土 木 費	3,984,828	9.2	3,664,101	8.5	320,727	8.8
9. 消 防 費	1,403,449	3.2	1,366,230	3.2	37,219	2.7
10. 教 育 費	4,158,398	9.6	3,757,409	8.7	400,989	10.7
11. 災 害 復 旧 費	35,104	0.1	4	0.0	35,100	皆増
12. 公 債 費	4,711,020	10.9	4,721,449	10.9	△ 10,429	△ 0.2
13. 諸 支 出 金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
14. 予 備 費	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
歳 出 合 計	43,254,538	100.0	42,876,081	100.0	378,457	0.9

### 3. 性質別分類

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	金 額	構 成 比
自 主 財 源	15,023,107	34.7
市 税	11,602,052	26.8
分 担 ・ 負 担 金	74,142	0.2
使 用 料 ・ 手 数 料	661,771	1.5
財 産 収 入	58,507	0.1
寄 附 金	353,504	0.8
繰 入 金	1,845,368	4.3
繰 越 金	1	0.0
諸 収 入	427,762	1.0
依 存 財 源	28,231,431	65.3
地 方 交 付 税	11,000,000	25.4
譲 与 税 交 付 金	2,902,382	6.7
国 庫 支 出 金	7,626,514	17.6
県 支 出 金	3,499,435	8.1
地 方 債	3,203,100	7.4
合 計	43,254,538	100.0

歳 出

(単位：千円、%)

分 類	金 額	構 成 比
義 務 的 経 費	22,439,931	51.9
人 件 費	7,427,977	17.2
扶 助 費	10,301,724	23.8
公 債 費	4,710,230	10.9
消 費 的 経 費	11,425,809	26.4
物 件 費	7,493,682	17.3
維 持 補 修 費	222,033	0.5
補 助 費 等	3,710,094	8.6
投 資 的 経 費	4,858,367	11.2
普 通 建 設 事 業 費	4,823,263	11.2
補 助	2,029,971	4.7
単 独	2,793,292	6.5
災 害 復 旧 事 業 費	35,104	0.1
補 助	35,100	0.1
単 独	4	0.0
そ の 他	4,530,431	10.5
積 立 金	295,589	0.7
投 資 及 び 出 資 金	300,621	0.7
貸 付 金	42,001	0.1
繰 出 金	3,592,220	8.3
予 備 費	300,000	0.7
合 計	43,254,538	100.0

## 4. 指数等

(単位：%)

年度 / 区分	財政力指数	経常収支比率	(実質)公債費比率
平成 14 年度	0.562	92.49	14.1
平成 15 年度	0.570	90.7	14.9
平成 16 年度	0.420	96.9	14.6
平成 17 年度	0.448	93.2	11.1
平成 18 年度	0.477	89.3	13.5
平成 19 年度	0.504	93.4	13.3
平成 20 年度	0.517	94.14	12.7
平成 21 年度	0.509	89.52	11.8
平成 22 年度	0.490	88.47	11.1
平成 23 年度	0.473	90.50	11.4
平成 24 年度	0.471	90.3	7.4
平成 25 年度	0.488	90.9	6.6
平成 26 年度	0.497	93.6	5.9
平成 27 年度	0.504	94.5	5.5
平成 28 年度	0.497	94.4	5.1
平成 29 年度	0.498	96.9	5.3
平成 30 年度	0.502	96.6	5.7
令和 元 年度	0.509	98.7	6.1
令和 2 年度	0.518	96.7	6.3
令和 3 年度	0.506	89.7	5.9

## 5. 高齢化率(3月31日現在)

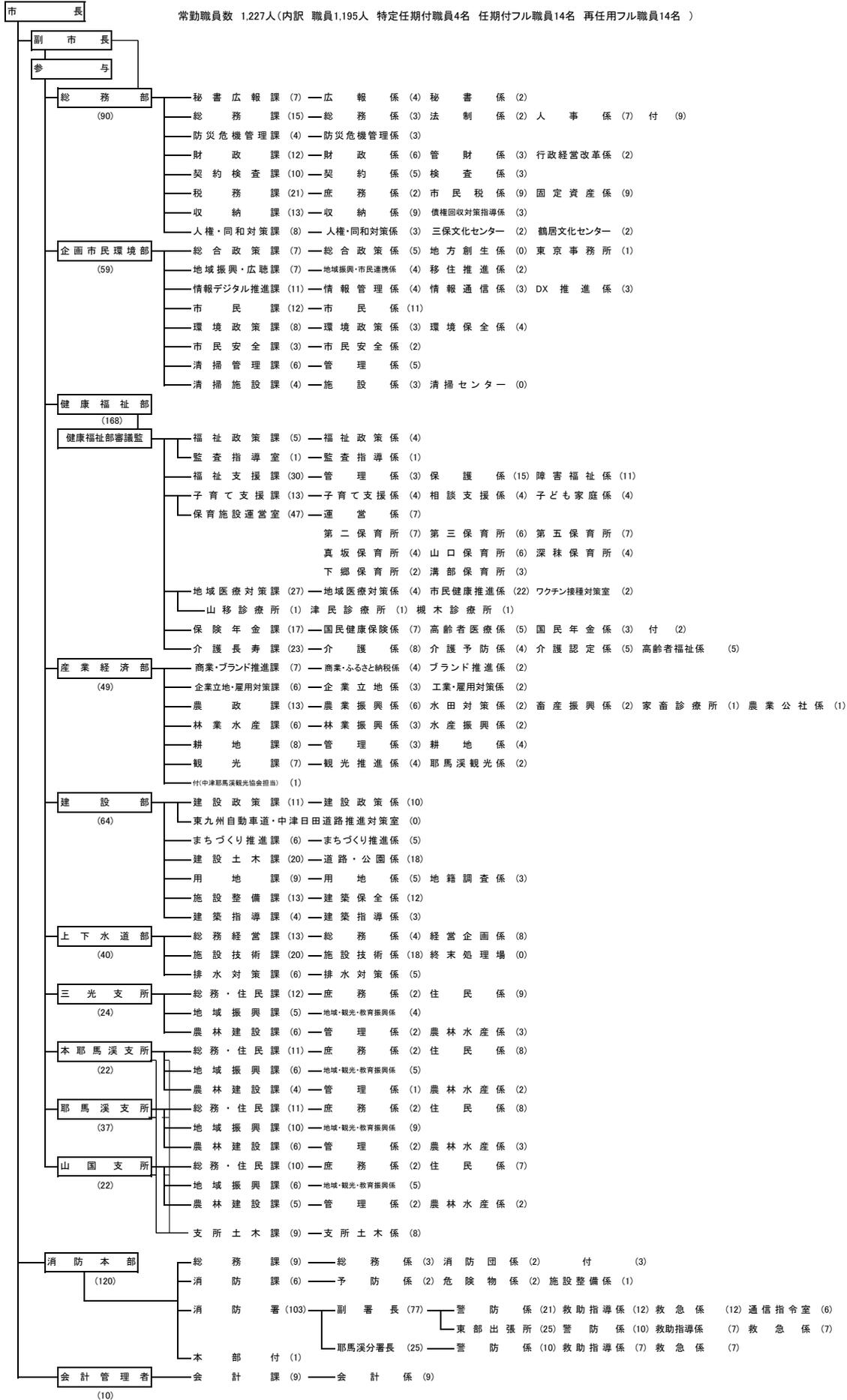
年度 / 区分	人口(3月31日現在)	65歳以上高齢者人口	高齢化率
平成 14 年度	67,076 人	13,820 人	20.6%
平成 15 年度	67,210 人	13,797 人	20.5%
平成 16 年度	67,421 人	14,037 人	20.8%
平成 17 年度	86,485 人	20,291 人	23.5%
平成 18 年度	86,495 人	20,582 人	23.8%
平成 19 年度	86,241 人	20,953 人	24.3%
平成 20 年度	86,180 人	21,227 人	24.6%
平成 21 年度	86,202 人	21,507 人	24.9%
平成 22 年度	85,897 人	21,737 人	25.3%
平成 23 年度	85,532 人	21,615 人	25.3%
平成 24 年度	85,784 人	22,057 人	25.7%
平成 25 年度	85,522 人	22,557 人	26.4%
平成 26 年度	85,071 人	23,771 人	27.9%
平成 27 年度	84,777 人	24,211 人	28.6%
平成 28 年度	84,539 人	24,514 人	29.0%
平成 29 年度	84,184 人	24,796 人	29.5%
平成 30 年度	83,969 人	25,063 人	29.8%
令和 元 年度	83,852 人	25,223 人	30.1%
令和 2 年度	83,517 人	25,410 人	30.4%
令和 3 年度	82,626 人	25,501 人	30.9%
令和 4 年度	82,817 人	25,438 人	30.7%

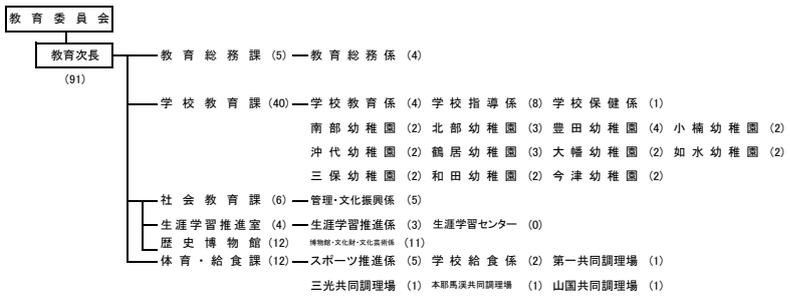
6. 職員数（4月1日現在）

年 度	法 令 定 数	人 数
平成 10 年度	732 人	634 人
平成 11 年度	732 人	629 人
平成 12 年度	732 人	619 人
平成 13 年度	932 人	763 人
平成 14 年度	932 人	770 人
平成 15 年度	932 人	763 人
平成 16 年度	932 人	751 人
平成 17 年度	1,364 人	1,120 人
平成 18 年度	1,369 人	1,140 人
平成 19 年度	1,369 人	1,123 人
平成 20 年度	1,399 人	1,130 人
平成 21 年度	1,399 人	1,110 人
平成 22 年度	1,399 人	1,098 人
平成 23 年度	1,399 人	1,108 人
平成 24 年度	1,439 人	1,100 人
平成 25 年度	1,484 人	1,096 人
平成 26 年度	1,484 人	1,117 人
平成 27 年度	1,509 人	1,146 人
平成 28 年度	1,549 人	1,163 人
平成 29 年度	1,549 人	1,178 人
平成 30 年度	1,549 人	1,178 人
平成 31 年度	1,554 人	1,202 人
令和 2 年度	1,559 人	1,192 人
令和 3 年度	1,559 人	1,191 人
令和 4 年度	1,559 人	1,229 人
令和 5 年度	1,559 人	1,227 人

広域、競馬等含む

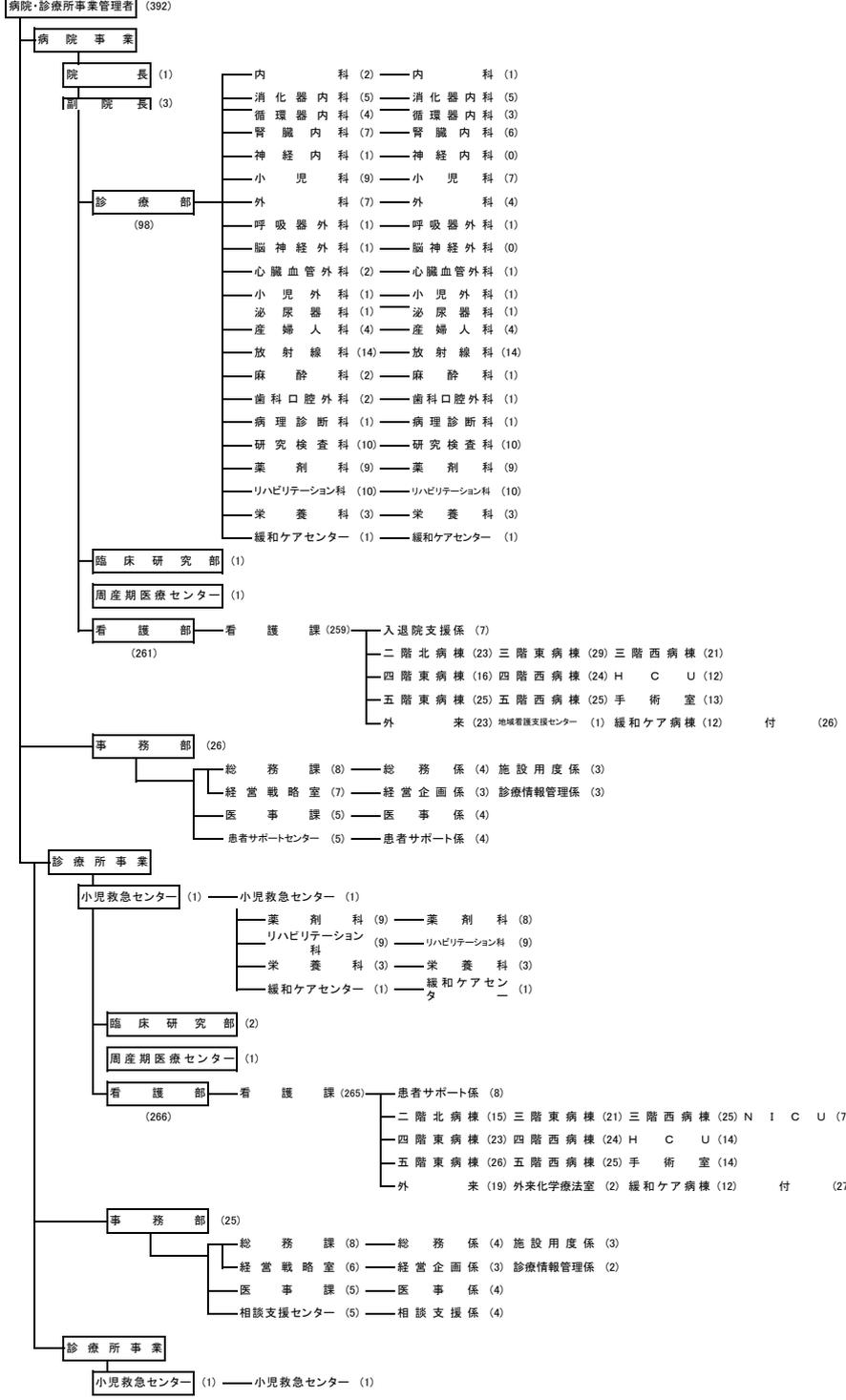
# 令和5年度中津市行政組織図





《派遣》

福岡県朝倉市 (災害派遣)
大分県後期高齢者医療広域連合



歴代議長就歴表

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	竹岡 吉太郎	昭和 4年 5月 18日	昭和 6年 7月 1日
2	岩田 虎蔵	// 6年 7月 1日	// 8年 5月 5日
3	田 澁 廣吉	// 8年 5月 17日	// 12年 5月 5日
4	太田 昌太	// 12年 6月 4日	// 15年 8月 11日
5	豊田 國松	// 15年 12月 22日	// 17年 5月 21日
6	大江 富太郎	// 17年 6月 23日	// 21年 2月 18日
7	石野 勝治	// 21年 2月 20日	// 22年 4月 30日
8	植田 一郎	// 22年 5月 26日	// 25年 8月 18日
9	恩塚 茂理	// 25年 8月 18日	// 26年 3月 29日
10	由本 芳蔵	// 26年 5月 20日	// 28年 2月 20日
11	深尾 新吉	// 28年 3月 12日	// 30年 5月 1日
12	深尾 新吉	// 30年 5月 20日	// 32年 11月 2日
13	竹内 圓之助	// 32年 11月 2日	// 34年 5月 1日
14	竹内 圓之助	// 34年 5月 21日	// 36年 3月 25日
15	竹内 圓之助	// 36年 3月 25日	// 38年 3月 11日
16	新 庄 助	// 38年 3月 11日	// 38年 5月 1日
17	瀬口 繁雄	// 38年 5月 18日	// 40年 6月 17日
18	今井 重政	// 40年 6月 17日	// 42年 5月 1日
19	大新田 巖	// 42年 5月 23日	// 46年 5月 1日
20	前田 善吾	// 46年 5月 12日	// 49年 3月 13日
21	魚住 正	// 49年 3月 13日	// 50年 5月 1日
22	恒藤 元	// 50年 5月 13日	// 52年 3月 23日
23	秋吉 豊	// 52年 3月 23日	// 53年 7月 17日
24	小畑 一	// 53年 8月 7日	// 54年 5月 1日
25	武下 静夫	// 54年 5月 11日	// 56年 6月 22日
26	江口 喜久治	// 56年 6月 22日	// 58年 5月 1日
27	横井 忠克	// 58年 5月 13日	// 59年 12月 24日
28	大堀 善造	// 59年 12月 24日	// 60年 12月 23日
29	田中 博之	// 60年 12月 23日	// 62年 5月 1日
30	大堀 善造	// 62年 5月 14日	平成 元年 9月 22日
31	林 幸	平成 元年 9月 22日	// 3年 5月 1日
32	向 壽	// 3年 5月 15日	// 4年 6月 19日
33	菊浪 圓治	// 4年 6月 19日	// 5年 6月 25日
34	真邊 澄	// 5年 6月 25日	// 6年 7月 1日
35	南 仁	// 6年 7月 1日	// 7年 5月 1日
36	田中 照美	// 7年 5月 15日	// 8年 12月 20日
37	村上 猛	// 8年 12月 20日	// 10年 3月 5日
38	前田 勝利	// 10年 3月 5日	// 11年 5月 1日
39	小川 櫻三郎	// 11年 5月 14日	// 14年 9月 27日
40	梶谷 潔	// 14年 9月 27日	// 15年 5月 1日
41	井ノ口 邦彦	// 15年 5月 12日	// 17年 2月 24日
42	梶谷 潔	// 17年 2月 24日	// 19年 5月 1日
43	村上 猛	// 19年 5月 11日	// 20年 12月 22日
44	清水 勝彦	// 20年 12月 22日	// 21年 12月 22日
45	嶋澤 司郎	// 21年 12月 22日	// 23年 5月 1日
46	清水 勝彦	// 23年 5月 13日	// 24年 6月 28日
47	武下 英二	// 24年 6月 28日	// 26年 3月 19日
48	池田 勝一	// 26年 3月 19日	// 26年 10月 21日
49	古江 信一	// 26年 11月 25日	// 27年 5月 1日
50	古江 信一	// 27年 5月 12日	// 28年 9月 30日
51	草野 修一	// 28年 9月 30日	// 29年 12月 21日
52	藤野 英司	// 29年 12月 21日	令和 元年 5月 1日
53	山影 智一	令和 元年 5月 13日	// 3年 3月 23日
54	中西 伸之	// 3年 3月 23日	// 5年 5月 1日
55	相良 卓紀	// 5年 5月 15日	

歴代副議長就歴表

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	中里 真清	昭和 4年 5月 18日	昭和 6年 4月 7日
2	山口 繁吉	// 6年 4月 14日	// 6年 4月 16日
3	西野 三二郎	// 6年 4月 17日	// 6年 7月 1日
4	木村 瀧義	// 6年 7月 1日	// 8年 5月 5日
5	太田 昌太	// 8年 5月 17日	// 12年 5月 5日
6	豊田 國松	// 12年 6月 4日	// 15年 12月 22日
7	高橋 渡	// 15年 12月 22日	// 17年 5月 21日
8	石野 勝治	// 17年 6月 23日	// 21年 2月 20日
9	武吉 猛雄	// 21年 2月 20日	// 22年 4月 30日
10	恩塚 茂理	// 22年 5月 26日	// 25年 8月 18日
11	由本 芳蔵	// 25年 8月 18日	// 26年 4月 29日
12	大新田 巖	// 26年 5月 23日	// 28年 6月 2日
13	豊浦 為一	// 28年 6月 16日	// 30年 5月 1日
14	竹内 圓之助	// 30年 5月 20日	// 32年 11月 2日
15	新 庄 助	// 32年 11月 2日	// 34年 5月 1日
16	今井 重政	// 34年 5月 21日	// 36年 6月 29日
17	瀬口 繁雄	// 36年 6月 29日	// 38年 5月 1日
18	池中 正留	// 38年 5月 18日	// 40年 6月 17日
19	光田 庫太	// 40年 6月 17日	// 42年 5月 1日
20	藤本 勝美	// 42年 5月 23日	// 43年 5月 28日
21	吉富 定造	// 43年 5月 28日	// 46年 5月 1日
22	高倉 信	// 46年 5月 12日	// 50年 5月 1日
23	小畑 一	// 50年 5月 13日	// 51年 6月 25日
24	大堀 善造	// 51年 6月 25日	// 52年 3月 23日
25	田中 博之	// 52年 3月 23日	// 53年 3月 22日
26	横井 忠克	// 53年 3月 22日	// 54年 5月 1日
27	菊浪 圓治	// 54年 5月 11日	// 55年 7月 4日
28	真邊 澄	// 55年 7月 4日	// 56年 6月 22日
29	宮津 秀勝	// 56年 6月 22日	// 58年 5月 1日
30	井上 皓雄	// 58年 5月 13日	// 59年 3月 24日
31	林 幸	// 59年 3月 24日	// 60年 6月 25日
32	埴 晋	// 60年 6月 25日	// 61年 7月 18日
33	中尾 善軌	// 61年 7月 18日	// 62年 5月 1日
34	前田 勝利	// 62年 5月 14日	// 63年 3月 29日
35	井ノ口 邦彦	// 63年 3月 29日	平成 元年 3月 28日
36	南 仁	平成 元年 3月 28日	// 2年 3月 27日
37	村上 猛	// 2年 3月 27日	// 3年 5月 1日
38	榊田 昌義	// 3年 5月 15日	// 4年 7月 3日
39	橋本 美成	// 4年 7月 3日	// 5年 6月 25日
40	小川 櫻三郎	// 5年 6月 25日	// 6年 7月 1日
41	池川 征司	// 6年 7月 1日	// 7年 5月 1日
42	早川 興司	// 7年 5月 15日	// 8年 6月 21日
43	梶谷 潔	// 8年 6月 21日	// 9年 6月 23日
44	武本 次生	// 9年 6月 23日	// 10年 6月 26日
45	荒木 ひろ子	// 10年 6月 26日	// 11年 5月 1日
46	清水 勝彦	// 11年 5月 14日	// 13年 12月 21日
47	大西 一清	// 13年 12月 21日	// 14年 9月 27日
48	川内 八千代	// 14年 9月 27日	// 15年 5月 1日
49	田中 良幸	// 15年 5月 12日	// 16年 6月 24日
50	井上 陽一	// 16年 6月 24日	// 18年 3月 23日
51	安藤 豊治	// 18年 3月 23日	// 19年 5月 1日
52	嶋澤 司郎	// 19年 5月 11日	// 20年 6月 24日
53	小倉 喜八郎	// 20年 6月 24日	// 21年 6月 23日
54	池田 勝一	// 21年 6月 23日	// 22年 6月 25日
55	草野 修一	// 22年 6月 25日	// 23年 5月 1日
56	藤野 英司	// 23年 5月 13日	// 24年 6月 28日
57	中西 伸之	// 24年 6月 28日	// 25年 6月 27日
58	今吉 次郎	// 25年 6月 27日	// 26年 7月 7日
59	古江 信一	// 26年 7月 7日	// 26年 11月 25日
60	古森 三千年	// 26年 11月 25日	// 27年 5月 1日
61	今井 義人	// 27年 5月 12日	// 28年 6月 23日
62	中村 詔治	// 28年 6月 23日	// 29年 6月 30日
63	吉村 尚久	// 29年 6月 30日	// 30年 6月 29日
64	恒賀 慎太郎	// 30年 6月 29日	令和 元年 5月 1日
65	相良 卓紀	令和 元年 5月 13日	// 2年 3月 23日
66	千木良 孝之	// 2年 3月 23日	// 3年 3月 23日
67	木ノ下 素信	// 3年 3月 23日	// 4年 3月 24日
68	大塚 正俊	// 4年 3月 24日	// 5年 5月 1日
69	松葉 民雄	// 5年 5月 15日	

## 人口、世帯数の推移(大正9年～令和2年)

◎集計結果(資料:国勢調査)

(単位:人、世帯)

内訳	令和2年確報値		平成27年確報値		前回比	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口 (率:%)	世帯数
中津市	82,863	37,571	83,965	35,785	-1,102 (-1.31)	1,786

◎中津市の人口と世帯数の推移(資料:国勢調査)

年次	大正9年	大正14年	昭和5年	昭和10年	昭和15年	昭和22年
人口	70,768	73,511	76,036	77,703	77,121	102,490
世帯数	-	15,113	15,354	15,713	15,762	-

年次	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年
人口	101,947	103,277	95,464	87,711	83,262	82,169
世帯数	20,881	21,148	21,263	21,888	22,768	24,156

年次	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
人口	85,963	87,736	86,965	86,679	85,617	84,368
世帯数	26,610	27,772	28,805	30,335	31,892	32,866

年次	平成22年	平成27年	令和2年
人口	84,312	83,965	82,863
世帯数	34,574	35,785	37,571

※大正9年及び昭和22年の世帯数は数値が確定できていません。  
大正9年から平成12年までの数値は、旧市町村の数値の合算値です。

